# 国際政治Ⅳシラバス詳細

２０１４年９月１９日
阪 口　　功
isao.sakaguchi@gakushuin.ac.jp
℡：03-3986-0221　内線 4820
法学部共同研究室　内線 4800, 4801, 4803

【授業の目的】
本科目は国際政治の続きであるが、第 2 学期は第 1 学期で学んだ理論を実際の様々な事例に適用し、各分野（安全保障、通商、開発、地球環境）における国際制度の形成、発展、変容のプロセスとその特徴を理解することを授業の目的としている。特に、各分野またはケースにおける制度の形成プロセス、有効性を左右する構造的要因に着目し、分野横断的に国際制度の形成とガバナンスのための取り組みを理解することが中心課題である。

【授業スケジュール】　※ 進捗度により前倒しの可能性あり
(1) 9 月 19 日：ガイダンス＋安全保障体制の構築
(2) 9 月 26 日：安全保障体制の構築
(3) 10 月 03 日：国連の平和維持活動と人道的介入①
(4) 10 月 10 日：国連の平和維持活動と人道的介入②
(5) 10 月 17 日：四大戦休講
(6) 10 月 24 日：GATT レジーム
(7) 10 月 31 日：学園祭休講
(8) 11 月 07 日：日米通商摩擦(ビデオ鑑賞)
(9) 11 月 14 日：学会休講
(10) 11 月 21 日：WTO レジーム
(11) 11 月 28 日：開発のグローバル・ガバナンス①
(12) 12 月 05 日：開発のグローバル・ガバナンス②
(13) 12 月 12 日：地球環境ガバナンス①
(14) 12 月 19 日：地球環境ガバナンス②
(15) 01 月 09 日：予備日 or 学期末テスト？
(16) 01 月 16 日：学期末テスト？

【教科書】

- 国際政治Ⅲで指定されている教科書・参考書は国際政治Ⅳでも有用である。

【成績評価】

- 学年末試験を実施する、出題は論述が中心となる。
- 学期中に数回簡単なミニテスト（エッセイ課題の提出を含む）を実施し、加点要素とする。なお、ミニテストの実施日については１回前の授業およびウエブサイトで告知する。

【出欠について】

- ３分の１以上欠席した学生は学期末試験を受験する「権利」を失う。よって、「追試験」および「再試験」の対象外とする。
- なお、補講授業の欠席は欠席回数には含めない。出席は出席回数に含める。
- 代理署名は学則に基づく懲罰の対象となる。

【レジメの DL について】

- 阪口研究室 HP「授業関係」より各自事前に DL の上授業に持ち寄ること。
  http://www-cc.gakushuin.ac.jp/~20050137/index.html （pw: sakura）

【関連授業について】

- 他の国際政治関連科目（グローバル・ガバナンス論Ⅰ・Ⅱ、国際政治史Ⅰ・Ⅱ、国際政治経済Ⅰ・Ⅱ、国際開発協力論Ⅰ・Ⅱ、国際政治Ⅰ・Ⅱなど）も履修することが望ましい。
- 特に初学者は、グローバル・ガバナンス論Ⅰ・Ⅱ、国際政治史Ⅰ・Ⅱを履修することが望ましい。